

ゲン・ティ・トゥ・ハさん

2019年4月(株)東日本福祉経営サービス入社。もともと日本語に興味があり、「親元を離れて海外で生活してみたい!」という思いから高校卒業後すぐに来日。新潟県内の日本語学校で学んだ後、新潟産業大学で4年間経済学を学ぶ。

好きな食べ物はお寿司。中でもえんがわが大好物。



あなたに会いに!

企業へGO



このコーナーでは、新潟県内の企業で働く外国籍社員へのインタビューをご紹介します。出身国と日本、両方の文化的な違いを受け入れ、日々仕事に励む外国籍社員の姿取材しました。

今回は、(株)東日本福祉経営サービス様を訪ねました。

ベトナム出身

ゲン・ティ・トゥ・ハさんのご紹介

—現在のお仕事について教えてください。

私が働いている(株)東日本福祉経営サービス・グループでは、2020年度、運営する介護施設で初めて18名のベトナム人技能実習生を受け入れる予定です。私は人事・総務部に所属していて、技能実習生の皆さんが安心して仕事ができるよう、生活面の支援などを行います。具体的には、技能実習生が来日するまでの間に生活マニュアルを作成するなど、さまざまな準備を行っています。

—技能実習生のサポートを行っているんですね。他にはどのような業務がありますか?

マニュアルの作成以外にも、受け入れ予定の施設を回って、技能実習生を受け入れる上で知っておいてもらいたいことについて、職員の方々にお伝えしています。定期的な受け入れ施設に通うことで、「ベトナムの技能実習生はこんな方々です」とか、「いつ頃入社予定です」など報告しながら、職員の方々とのコミュニケーションを取っています。

先日はベトナムで、受け入れ予定の技能実習生たちを迎えて壮行会を開催しました。壮行会では、日本語とベトナム語の通訳のほか、会社の紹介をベトナム語でプレゼンしました。とても緊張しましたが、技能実習生の皆さんと入社前にお会いすることができて、嬉しかったです。

—仕事をしていて楽しいと感じるのは、どんなときですか?

自分が持っている知識や、これまで学んできたことを活かして、人の役に立てたときです。また、私がする仕事によって、誰かが喜んでくれたときです。

—では、仕事をしていて大変だと感じるのはどんなときですか?

日本語です(笑)。入社してからいろいろな書類の作成がありますが、使用する言葉が適切かどうか、インターネットで調べながら行っています。提出する書類は、先輩方にチェックをしてもらいます。仕事をしながら日本語の勉強もしています。

—とても努力家ですね。入社してから、学生時代と比べて変化はありましたか?

考え方が変わったと思います。学生時代は個人の責任で、自分が何か間違ったりミスしても、自己責任という考え方でした。ですが、入社してからはそうはいけません。周囲の方々や、会社のことを考えなければいけないため、慎重に行動しなくてはならないと考えるようになりました。

—休日はどうのように過ごしていますか?

最近は、国際交流のイベントに参加するようになりました。「ベトアジ」というベトナム料理教室があって、そこに参加しています。つい先日も、バインシャオというベトナム風お好み焼きと、黒もち米ヨーグルトを作りました。

—今後の目標についてお聞かせください。

自分の仕事に全力を尽くしたいと思っています。これから来日するベトナム人の技能実習生たちから、「入社して良かった」と思ってもらえるように、頑張りたいと思います。また、技能実習生の皆さんには、仕事だけでなく日本の魅力や新潟の魅力を伝えて、それらを体験する機会を作ってあげたいなと思っています。

—日本での就職を目指す留学生へメッセージをお願いします。

日本に留学してきた学生の皆さんには、せっかく日本に来たのだから、人と接して、自分から話しかけてみてほしいと思います。そうすることで、いろいろな出会いが始まって、チャンスもやってくるはずですよ。ぜひ、一歩踏み出して、人と関わってみて欲しいです。私もこれから社会に貢献できるように、さまざまなことにチャレンジしていきたいと思っています。

お世話になりました

今回の取材では、社長付特命部長の久保田啓介様よりご案内いただきました。介護施設の開設から運営までを行い、新潟と関東で約50の事業所を展開しているそうです。

昨年度から採用を始めた外国籍社員はトゥ・ハさんを含む3名で、「初めは日本人の社員と同じように接しなきゃ、と思っていました。ですが、一緒に仕事をしていく中で、彼らの個性や国民性は変える必要はなく、そのまま受け入れて、新しい意見があったらそれらを上手く取り入れていけたら良い、と考えるようになりました」とのお話がありました。また、外国籍社員とともに取り組む仕事について、「目に見えて成長したいという意欲を感じますし、その結果も見える。一緒に仕事をしていて楽しいです」とのお話がありました。

(久保田啓介様(右))

